

介護福祉総合科（短時間）

訓練期間 令和3年10月19日（火）～令和4年1月18日（火）
訓練時間 9：30～16：20（休憩時間：時限ごとに休憩あり、お昼は1時間10分）
募集定員 15名 **対象者の条件** 主として、新型コロナウイルスの影響を受けてシフトが減少した方や休業を余儀なくされている方など、在職中で訓練時間に配慮が必要な方（離職者も含む）

募集期間
 令和3年
 8月31日（火）
 ～
 令和3年
 9月24日（金）

10月開講

チャレンジするならワクステGO！！

*** 訓練目標 ***

訪問介護及び施設介護に必要な基礎知識、基本技能・技術の習得と目の不自由な方への支援を学び、さらに福祉用具専門相談員としての知識・技術を身に付けることで、訪問介護員、施設介護員、福祉用具専門相談員としての就職を目指す

*** 訓練修了後に取得できる資格 ***

- ・介護職員初任者研修課程修了（修了要件あり）
- ・同行援護従業者養成研修修了（一般課程・応用課程）
- ・福祉用具専門相談員養成研修修了（修了要件あり）



*** 受講者の負担する費用 ***

- ・テキスト代 12,320円（税込）
- ・同行援護実技に伴う交通費が別途発生

・資格取得に必要な法定講習を欠席した受講生が補講を受講する場合の費用（1時間当たり2,200円）

*** 駐車場の有無、台数、料金 ***

- ・駐車場 有 ・台数 5台
- ・料金 5,500円/月

※ 申込多数の場合は抽選になります。
 申込が出来なかった場合は近隣の駐車場を個人で契約してください

*** 定期券割 ***

- ・JR九州 無 ・宮崎交通 無

*** 新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策 ***

受講生・運営スタッフ・講師のマスク着用、入室時の検温、各入り口に消毒液の設置、こまめな換気、座席間に簡易パーティションの設置、日々の健康管理をチェックする健康管理表の提出など感染防止対策に取り組んでいます

*** 訓練実施場所・選考場所 ***

*** 問い合わせ先 ***

*** QRコード ***



ワークステーション柳丸校
 （株式会社ワークステーション）
 〒880-0844
 宮崎市柳丸町153番地1
 パティオ柳丸B2-1号（2階）
 TEL：0985-89-3205
 担当：野下・横山
 時間：9：00～18：00



QRコードが読み込めない方は
 株式会社ワークステーション

- ・訓練施設の見学は随時受付をしています！
- ・ハローワーク宮崎の近くなので、いつでも気軽にお越しください！！
- ・見学は月曜日～金曜日の9：00～17：00（土・日・祝日は休み）

介護福祉総合科(短時間) 訓練カリキュラム

科目	科目の内容	訓練時間	
入校式、オリエンテーション、修了式	入校式・オリエンテーション(3時間)・修了式(3時間)		
学 科	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間
	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	9時間
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、介護と医療との連携、障害者自立支援制度、個人の権利を守るその他制度	9時間
	介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護従業者の倫理、介護職における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全衛生	6時間
	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6時間
	老化の理解	老化に伴うところからだの変化と日常、高齢者と健康	6時間
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところからだの変化と日常生活、家族への支援	6時間
	障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面の基礎知識、家族の心理と理解	6時間
	ところからだのしくみと生活支援技術(知識)	基本的な考え方、介護に関するところからだのしくみの基礎的理解、介護に関するところからだのしくみの基礎的理解	18時間
	同行援護従業者講習	視覚障がい者(児)福祉サービス、同行援護の制度と従業者の業務、障がい・疾病の理解①・②、障がい者(児)の心理①・②、情報支援と情報提供、代読・代筆の基礎知識、同行援護の基礎知識	18時間
実 技	福祉用具専門相談員講習	福祉用具と福祉用具専門相談員の役割、介護保険制度に関する基礎知識、高齢者と介護医療に関する基礎知識、個別の福祉用具に関する知識・技術、福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識	45時間
	就職支援	履歴書の作成ポイント、職務経歴書の作成ポイント、面接のポイント	15時間
	ところからだのしくみと生活支援技術(実技)	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、ところからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護、専門性を活かした介護過程の展開、総合生活支援技術演習	60時間
	振り返り	介護知識及び技術の振り返り、修了評価	6時間
技	同行援護従業者実技	基本技能、応用技能、場面別基本技能、場面別応用技能、交通機関(電車・バス)の利用	18時間
	福祉用具専門相談員実技	福祉用具の利用の支援に関する総合演習、修了評価	6時間
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】 「介護現場の現状とやりがい」(3時間) 「認知症介護を行う施設の取り組みについて」(3時間)	6時間	
訓練時間総合計	246 時間	学科 150 時間 実技 90 時間 企業実習 0 時間 職場見学等 6 時間	
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練の一環として当番制で日直と掃除を2名ずつ交代で行います。 ・キャリアコンサルティングを30分～1時間程度行います。（訓練期間中1人3回）※放課後実施1回 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、一部内容が変更になることがあります。 		

- * 介護未経験でも安心して受講していただけます。
- * 介護の知識を学ぶだけでなく、同行援護の実技や、福祉用具を利用した支援の演習を取り入れることで、より効果的な介護技術を習得できます。
- * 訓練実施施設周辺には、同行援護に必要なすべての環境（階段、エレベーター、視覚障がい者誘導用ブロック、公共施設等）が整っています。
- * 定期的に行われる評価テストで個人の習得度を把握し、評価レベルに応じて講師及び職員一同でフォローを行います。
- * 独自のアンケートや面談を行い、問題点に対して早期対応し、よりよい環境のもとで訓練を受講できます。

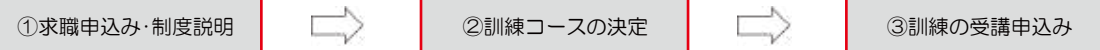
＜ 選考会・申込書提出先 ＞

選考日	令和3年10月1日（金）	選考方法	面接	持ち物	筆記用具	
選考場所	ワークステーション柳丸校 〒880-0844 宮崎市柳丸町153番地1 パティオ柳丸B2-1号（2階）					
申込書提出先	（上記の選考場所と同じ）	選考結果通知日	令和3年10月7日（木）			

◆ 求職者支援訓練を受講できる方は、「ハローワークにおいて訓練が必要であると認められること」等の要件を満たす方であり、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、自ら進んで、速やかに職業に就くように努めなければなりません。

◎ 訓練受講申込みまでの手続き

（まずはハローワークへ。※訓練が必要でないとハローワークが判断した場合は、訓練受講申込みはできません。）



- ※ 受講申込者が定員の半数に満たない場合、訓練が中止になることがあります。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、訓練が延期又は中止になることがあります。

◎ 職業訓練受講給付金について

★ 職業訓練受講給付金受給には一定の要件があります。詳細については、ハローワークへお問い合わせください。



宮崎 訓練

